自動車専用道路アイランドシティ線 環境影響評価に係る環境モニタリング 調査報告書

平成 30 年 7 月

国土交通省九州地方整備局 福岡市 福岡北九州高速道路公社

目 次

Page

I. 全体調査計画書 自動車専用道路アイランドシティ線整備事業について …………… I-1 事業者の氏名及び住所 ······ I -1 対象道路事業の目的 ······· I -1 1.3 対象道路事業の内容 ······ I -3 1.3.1 対象道路事業の種類······I -3 1.3.2 対象道路事業実施区域の位置······I -3 1.3.3 対象道路事業の規模······I-3 1.3.4 対象道路事業に係る道路の車線の数………………………… I -3 1.3.5 対象道路事業に係る道路の設計速度 ······ I -3 1.3.6 対象道路事業に係る道路の区分 ····· I -3 1.3.7 対象道路事業のインターチェンジ等区域………………… I -6 1.3.8 対象道路事業に係る計画交通量······I-6 1.3.9 道路構造の概要 ······ I -7 1.3.10 対象道路事業の工事計画の概要······ I -8 1.3.11 対象道路事業の経緯······ I-11 第 2 章 環境影響評価に係る環境モニタリング調査について …………………… I -12 2.1 目的 ······ I -12 2.2 体制 ······ I -12 基本方針の設定 ······ I -13 2.3 2.4 全体計画の検討 ······ I -14 2.5 実施項目 ······· I -17 2.6 実施手法 ······ I -25 2.6.1 環境保全措置の実施状況を把握するための調査【工事中】 ····· I-25 2.6.2 環境の状況の調査……………… I -26 2.6.2.2 騒音······ I -29 2.6.2.3 水質······ I -31 2.6.2.4 動物······ I -34 2.6.2.5 人と自然との触れ合いの活動の場 …………………… I -36 2.6.2.6 その他の配慮項目や環境保全措置 ······ I -38 2.7 評価手法と調査終了時の判断 ······ I -39

全体調査計画書の変更履歴······ I -40

Ⅱ. 平成 29 年度調査結果

	1.1 平成	え 29 年度の環境モニタリング調査の目的・体制・基本方針 ·············· I	∏ -1
	1.1.1	目的	∏ -1
	1.1.2	体制 ······ J	∏ -1
	1.1.3	基本方針	Ⅱ -2
	1.2 事業	隻の進捗 ······]	Ⅱ -2
	1.3 平成	文 29 年度の環境モニタリング調査結果 ·······I	∏ -4
	1.3.1	工事中	∏ -4
	1)	環境保全措置の実施状況を把握するための調査	
		(大気質・騒音・振動・水質・廃棄物等) I	∏ -4
	a)	調査事項」	∏ -4
	b)	調査方法	∏ -5
	c)	調査地域及び調査地点	Ⅱ -5
	d)	調査期間等」	∏ -5
	e)	調査結果」	Ⅱ -5
	2)	環境の状況の調査(水質)	-11
	a)	調査事項⋯⋯⋯⋯⋯ Ⅱ	-11
	b)	調査方法 ····· II	-11
	c)	調査地域及び調査地点・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ⅱ	-11
	d)	調査期間等 · · · · · · · II	-11
	e)	調査結果⋯⋯⋯⋯⋯⋯ Ⅱ	-14
	f)	調査結果の考察 · · · · · · II	-20
	3)	平成 28 年度の水質調査結果を踏まえた追加調査 ${ m II}$	-21
	a)	調査事項⋯⋯⋯⋯⋯ Ⅱ	-21
	b)	調査項目、調査地点(範囲)、調査方法 Ⅱ	-21
	c)	調査日⋯⋯⋯⋯⋯ Ⅱ	-21
	d)	調査結果 ····· Ⅱ	-24
	e)	調査結果のまとめ····· Ⅱ	-30
Ⅲ.	平成 30	年度調査計画書	
		30年度環境モニタリング調査の目的・体制・基本方針	
		目的	
		体制 ·······I	
		基本方針の設定 ·······I	
		30 年度工事計画 ·······I	
		Ľ事の進捗 ······· I	
		30 年度環境モニタリング調査計画の内容 ······I	
	1.3.1	[事中	II-3

	1) 環境保全措置の実施状況を把握するための調査	·····3
	a) 調査事項	······ III -3
	b) 調査方法	·····-1II-4
	c) 調査地域及び調査地点 ····································	
	d) 調査期間等	
	2) 工事の実施時及び道路(嵩上式)の存在に係る水の濁り及び汚れ	····
	a) 調査事項	····
	b) 調査方法 ······	·····- III -5
	c) 調査地域及び調査地点 ·······	·····- III -5
	d) 調査期間等	·····
	e) その他 ·······	
IV. 3	平成 31 年度調査計画書	
1	1.1 平成 31 年度環境モニタリング調査の目的・体制・基本方針	·····IV-1
	1.1.1 目的	······IV-1
	1.1.2 体制	······IV-1
	1.1.3 基本方針の設定	······IV-2
1	1.2 平成 31 年度工事計画	······IV-2
	1.2.1 工事の進捗	······IV-2
1	1.3 平成 31 年度環境モニタリング調査計画の内容	IV-3
	1.3.1 工事中	IV-3
	1) 環境保全措置の実施状況を把握するための調査	IV-3
	a) 調査事項	IV-3
	b) 調査方法	·····IV-4
	c) 調査地域及び調査地点 ····································	·····IV-4
	d) 調査期間等 ······	·····IV-4
	2) 工事の実施及び道路(嵩上式)の存在に係る水の濁り及び汚れ	IV-5
	a) 調査事項 ·····	······IV-5
	b) 調査方法 ·····	·····IV-5
	c) 調査地域及び調査地点	······IV-5
	d) 調査期間等 ·····	······IV-6
	e) その他 ·····	······IV-6
V. I	重要種の選定基準の変更に伴う追加重要種に係る環境影響評価報告書	
第13		
	1.1 概要	
1	1.2 自然環境の概況	······ V -1

1.2.1 動植物の生息・生育基盤となる主要な微地形、水系、植物群落等の状況 ·········· V -
1.2.2 生息・生育基盤の区分及び分布の状況 (海域)V-
1.2.3 地域を特徴づける生態系(海域) V-
1.3 予測····································
1.3.1 予測の手法 ····································
1.3.2 予測結果 ····································
1.3.3 環境保全措置の検討 ····································
1.3.4 事後調査 ····································
1.4 評価······ V-1
1.4.1 評価の手法 ····································
1.4.2 評価の結果 ····································